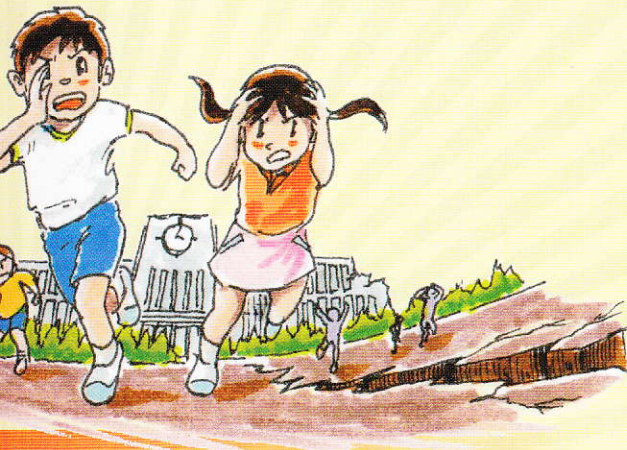


感じ、自分で考え、自分から行動する!~

ない、移動してこない” ところへ にげよう!

運動場では…

- 建物や サッカーゴールなどからはなれ 運動場のまん中にいどうする。
- 地われや ふきだす水に注意する。



自分の身の安全が確保できたら…

周りに目を向けて

友だちや下級生にも

ひなんするときに、クラスの仲間や下級生たちにも声をかけ、いっしょに避難しよう。



けが人・病人にも

高学年であれば、心肺蘇生法やAEDの使用法について学んでおくことで、けが人や、意識・呼吸を失った人などを救えることもあります。

きん急地しん速ほうを聞いたたら…

きん急地しん速ほうとは、地しんの初めに起こる小さなゆれをキャッチして、場所や大きさなどを自動で計算して、強いゆれが始まる数秒~数十秒前に、テレビやラジオなどで、すばやく知らせるシステムです。



速ほうを聞いても、あわてずに、

- 教室では……………▶ つくえの下などにもぐる。
- 外では……………▶ 物が落ちたり、たおれたり、移動してきたりしそうな所からはなれる。
- 電車やバスのなかでは……▶ 手すりなどにしっかりつかまる。
- 人がたくさんいる場所では▶ 出入り口に走ったりしないで、係の人の言うこと聞く。

※速ほうは ゆれより前に放送されるとは限りません。

まず、自分の身体を守りましょう。